

部門：会議（プレゼン）

Category: Discussion（Presentation）

「地域に縛られない平等な教育を目指そう」募集要項

[内容] 全国の中高生が連携し、地方ごとの教育の特色、問題意識を共有。基調講演で知識を深め、解決策をディスカッションするプロジェクト。

[日時] 8月18日（木）10:30～15:40

（参加チーム数、SOLA全体のタイムテーブルにより検討）

[手段] Zoom、Slack(大会本部との連絡用)、Gmail(事前連絡用)、Googleドキュメント、Googleスライド

[参加条件] 日本の中高生、大学生であること

[参加費用] 無料

[参加の形態]

イベントの最初に行う自己紹介を兼ねた各々の受ける教育に関する発表は、同じ高校に在籍するメンバーでまとめて行っていただきます。個人参加も可能です。個人参加の場合、最初の発表の有無は任意とします。(参加人数によってはお願いする可能性があります。)

ディスカッションは1人1台PCを用いての個人参加です。(PCが足りない場合は1台につき3人までとします。)

[大会規模] 国内

[使用言語] 日本語

[大会形式] 会議(プレゼンテーション)

[定員] 随時相談となりますが、定員は一校10名程度までを目安としてください。個人参加も大歓迎です。

[申込方法] 参加フォームを以下のリンクからアクセスし、送信してください。

[申込締切] 8月12日 金曜日

[当日のスケジュール]

10:00 zoom入室開始

10:30～11:00 各地域、各学校の、教育における特色・問題点をプレゼン

11:00～12:05 基調講演、質疑応答

12:05～12:40 お昼休憩

12:45～14:00 グループディスカッション

14:00～14:15 休憩

14:15～15:00 グループディスカッション

15:00～15:40 解決策をイベント全体で共有(質疑応答)

※変更の可能性があります

(基調講演を行っていただく先生のご予定、参加チーム数、SOLA全体の式の時間により変動)

[企画・運営担当からのメッセージ]

「TOEICやTOEFLなど、英語の外部試験は県内で受けられるものが少なく、県をまたぎ会場に行かなければならない。」

部門：会議（プレゼン）

Category: Discussion（Presentation）

「自治体の財政力の差から、公共教育施設数の差が大きい。」
「都会の人たちがボランティア活動や模擬国連への参加、海外経験をしているなか、青森の高校生たちは同い年の子がそんな活動をしていることすら知らなかった。」
「予備校、大学が少ない。学校、塾の先生が少なく、専門外の授業を担当する先生も。」

これらは、私達が岩手県や秋田県で学ぶ中高生に行ったアンケートや、論文や記事等の事前調査から得られた声です。

生まれた地域で、教育、自身のスキルアップにつながる機会に差が大きく生じてしまう。この日本には、そんな問題が確かに存在します。

実際、地方出身の運営メンバー二人は東京に来て、地方との教育のギャップを身をもって感じるがありました。

このイベントは、そんな運営メンバーの実体験に基づく想いから発案されたものです。

発案者:大泉

「久しぶりに話した地元の友達が学校の不満をこぼすのを聞いて、この問題に関心を抱き、早急に改善されるべきだと強く感じました。しかし、ただ関心を持つだけでは何も変わりません。当事者である僕達中高生が主体的にこの問題に向き合い、有効な解決策を考案することこそが、この問題を解決する第一歩となるでしょう。」

ここでは地方の現状について取り上げましたが、私たちは都市部の教育にも目を向けるべきところがあると思っています。

都市部では、“教育虐待”と呼ばれる、親の教育熱心が高じて子供の勉強や高い学歴取得が強制的なものになるケースが多く見られます。また、地価の高さゆえに本校のようにグラウンドがない学校があるなど、設備や施設の不足、そして最近では新型コロナウイルスの影響を直接的に受けたことによる厳しい行動制限などが問題として挙げられています。

所得の差によって学習の穴埋めができた家庭とできなかった家庭で差が生じるなど、地域内の学力格差は都市部で顕著になっています。

地方と比べて都市部に顕著な問題も山積しているのです。

本企画は、様々な地域の同世代と、地域によって異なる教育の現状と問題点を共有し、実際に解決案をディスカッション、最終的には運営メンバーの手で実行することが目的です。地域の垣根を超えて、学生が平等な教育に働きかけることは類を見ない活動です。

地方の原石が埋もれてしまう、都市部にいても、力を伸ばせる若者は限られている。

これは日本の大きな損失です。全国の中高生と協力して、この問題に一石を投じてみませんか。

[参加に用いる機器の事前準備と参加方法]

(1) 事前にZoomを <http://zoom.us/download> よりインストールし、音声とビデオの動作確認をして下さい。スマートフォンでの参加も可能ですが、googleスライドやgoogleドキュメントを用いてのディスカッションを想定していることもあり、複数のウインドウを見られるPCからの参加を推奨いたします。複数台のPCで参加する場合、ハウリングを防ぐため一部屋あたりの台数の調節をお願いします。

(2) イベント参加メンバー全員に共有するGoogleドキュメント、Googleスライドに、参加に用いるGmailアドレスでアクセスし、ウインドウを開いておいてください。

(3) 受付時間になりましたら、参加URLをクリック、Zoomを起動し、画面中央の「コンピューターでオーディオに参加」ボタンをクリックしてください。

(4) お名前を「学校名 苗字」に変更のうえ、ミーティングへの参加を許可するまでお待ちください。

※Zoom、共有ドキュメント、スライドのURLは後日連絡いたします。

[その他の注意事項]

(1) 本募集要項に記載のない事柄については、随時Gmailにて連絡いたします。イベントの

部門：会議（プレゼン）

Category: Discussion（Presentation）

円滑な進行のため、特にPCの使用方法については詳しい説明を送信する予定です。
(2) 制服・私服は自由ですが、正式な場であるということを踏まえた服装でご参加ください。

[問い合わせ先]

本イベント用メールアドレスeventsola9@shibushibu.jp

SOLA2022 大会本部メールアドレスsolashibu2022@gmail.com

[申し込みフォーム]

「国内会議」を選択して2ページ目に進んでください。

<https://forms.gle/8KCHwrFL3EXEkQ4w9>



[ポスター]

<http://sola2022.com/posters/DON16N.pdf>

